

日本画

玉堂のみた建物・元宋が描く風景

眺める

2021

6/12 SAT

→ 7/25 SUN



川合玉堂《溪村春雨》1942年

開館時間=9:30~17:30(最終入館 17:00) 休館日=毎週月曜日
入館料=一般 1000円 中・高校生 600円 小学生 300円

※小・中学校が授業の一環として利用する場合は無料(10名未満) ※小・中学生は毎週土曜日無料
※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と、付添1名は半額(要手帳提示)
※お着物でご来館の方は半額

公益財団法人

水野美術館

〒380-0928 長野市若里6-2-20

Tel 026-229-6333 Fax 026-229-6311

<https://www.mizuno-museum.jp>



川合玉堂《春秋山水》部分 1918年頃



倉島重友《風渡る》2006年



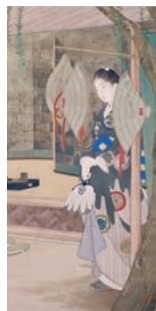
牧野伸英《月光》1997年



横山大観《蓬萊神山》1942年



真道黎明《春秋花鳥図屏風》左隻 1943年頃



池田輝方《木挽町芝居 茶屋（編笠茶屋）》
大正初期



池田蕉園
《灯ともし頃》
1912年頃



奥田元宋《多摩月照》1987年



奥田元宋《秋深涼々》2000年

水野コレクション

眺める日本画

玉堂のみた建物・元宋が描く風景

春の里山に並ぶ茅葺き屋根の家や、青空に映える赤々とした紅葉——。私たちの眺める景色には、山や河川といった自然、あるいは風景の一部を作り上げる橋やトンネル、民家などの建築物が存在します。

本展では、当館の所蔵作品から、風景とそこに表された建物をご紹介します。例えば、国民的風景画家・川合玉堂は、豊かな自然景のなかに、昔ながらの木造橋や水車小屋を配した作品を残しています。一方、玉堂の孫弟子である奥田元宋は、あえて人物や建物を描かず、幽玄な四季の山々を展開しました。さらに、家屋の中と外の境界となる庭園や縁側の様子、また、国内外に実存する景色や建造物を描いた作品から、日本画における風景と建物の関係に注目します。画家たちの表す多様な「眺め」をご覧いただき、旅先の光景を楽しむような気分浸っていただければ幸いです。

展覧会のみどころ

長野県千曲市出身の日本美術院同人作家・倉島重友による、羊飼いと羊の群れを描いた《風渡る》を初展示します！

例年秋季に展示する奥田元宋《秋深涼々》を、本展で特別公開！展示場所も変更し、普段より作品に近づいて細部を観察できる絶好の機会です。

大正期の画壇で活躍し、おしどり画家として知られた池田輝方・蕉園夫妻による美人画2点を、約8年ぶりに隣同士で並べてご紹介！

交通のご案内

バスを利用の場合

JR長野駅下車、
【アルピコバス】
善光寺口から「大塚南行き」「松岡行き」
乗車約15分「水野美術館前」下車
【長電バス（平日のみ）】
東口から「日赤・水野美術館行き」乗車
約10分「水野美術館」下車

車を利用の場合【無料駐車70台】

上信越自動車道「長野インター」から約15分



facebook 随時更新中!

YouTube 本展の解説動画を公開!

公益財団法人

水野美術館

ZENKOJIDAIARA ART LINE
善光寺平アートライン

〒380-0928 長野市若里6-2-20 Tel 026-229-6333 Fax 026-229-6311
https://www.mizuno-museum.jp

入館料
割引券

100円引

※会期中1枚につき1名様のみ有効
※他の割引券との併用はできません

次回展

特別企画展 つながる琳派スピリット 神坂雪佳

【同時開催】水野コレクション 自然のかたち

会期：2021年8月7日（土）～9月26日（日）※作品保護のため、一部展示替えをする場合あり